平成２９年度　山武市立成東東中学校　入学式

式辞

桜の花も満開になり，木々の緑も色鮮やかに染まる今日の佳き日に，山武市教育委員会から本校への入学を指定された85名の新入生の皆さん，入学おめでとうございます。今日から成東東中学校の1年生です。

先ほど，担任の呼名に応じて返事をしていた皆さんの姿，現在の皆さんの表情は，輝いてみえます。とても立派であり，頼もしく見えます。

そんな皆さんに私は，これからの中学校生活で，自分の良さを見つけて個性を伸ばし，夢をはぐくみながら，最後は夢をつかんで欲しい，と考えています。

そこで，夢の実現に向けては，これからの社会が変化の激しい社会であり，多様な価値が混在する社会であることをふまえ，たくましく生き抜くために，これからの3年間で身につけてほしいことをお話します。

5日の始業式で2•3年生にもお話をしてきたことですが，聞いて下さい。

ひとつは，あたりまえのことを当り前にすることです。成東東中は「挨拶•返事•姿勢•時間」を大切にできるということにプライドを持ちます。これらは，人として生きていくうえで当たり前のことと考えているからです。

2つ目は、中学生の3年間は大人に近づく時期です。ですので，子ども扱いをしないようにしています。具体的には、「考える習慣」「思いやりの心をもつ」「我慢できる」ようにしていくことです。

3つめは，毎日楽しい事ばかりではないですが，しっかりと乗り越え「おはよう」「さようなら」といえる。

これら3つのことは，学校という集団生活の場だからこそ，習得できることであり，たくましく成長していくための基礎となる学びだと考えます。この3年間の義務教育を通して社会で生きていく基盤をつくりあげましょう。

私たち本校職員は、みなさんと共に考え、学び続けていきます。そして、お互いが尊重しあい「いじめ」のない学校にし、共に成長をしていきましょう。

夢を語れば夢に近づく　プラスはプラスで　マイナスはマイナスに近づく
思考はブーメランです。

保護者の皆様に申し上げます。お子様の御入学，誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

皆様の大切なお子様たちに対して，愛情をもって接していきたいと考えます。

そこで私たち職員は皆で，「一人一人にしっかりと向き合いながら」一時専念，お子様たちが中学校を巣立つまで，健やかな成長を願い，温かく，そして時には厳しく，子供たちの教育に当たらせていただきます。

しかしながら教育は，学校のみで成し得るものではありません。

今後の本校教育活動に対しまして，御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが，本日の入学式に際しまして，御多用にもかかわらず，教育委員会教育委員高柳善江様，ご挨拶いただきました小川吉孝市議会議員をはじめとする学区市議会議員の皆様，そして，地域を代表する皆様方，保護者の皆様のご臨席を賜り，誠にありがとうございます。

心から御礼申し上げますとともに，本校への一層の御支援と御指導をお願い申し上げ，式辞といたします。

平成29年4月7日

山武市立成東東中学校長　　齊田謙一